

インフォメーションネットワークグループ機関誌 [イング]

ING

Information
Network
Group 2023
Autumn/Winter

vol.31

リーダーの肖像

世界をフィールドに、人と
環境の明日を築く。

いであ株式会社
代表取締役会長
田畑日出男氏



Asian
Now

「ノーボーダー」の旗の下で特定技能ベトナム人が大活躍
株式会社 METAL REVISION

代表取締役 杉 和樹氏 製造部 部長 尾崎 慎一郎氏

Asian
Now

ポテンシャルに満ちた国ウズベキスタン
駐日ウズベキスタン共和国大使館 特命全権大使
ムクシンクジャ・アブドゥラフモノフ 閣下

企業
探訪

社員とその家族の幸せを通して、社会に貢献する
メッドコミュニケーションズ株式会社 取締役執行役員 江中 健一氏

Contents

- 02 リーダーの肖像
いであ株式会社 代表取締役会長 田畑 日出男氏
世界をフィールドに、人と環境の明日を築く。
- 08 Asian Now 国内レポート①
「ノーボーダー」の旗の下で特定技能ベトナム人が大活躍
株式会社 METAL REVISION 代表取締役 杉 和樹氏
株式会社 METAL REVISION 製造部 部長 尾崎 慎一郎氏
- 10 Asian Now 国内レポート②
プロフェッショナルな職場で日々成長している自分を実感
株式会社 METAL REVISION 勤務 チュオン・ジェウ・ヴー氏
- 12 Asian Now 海外の人材模様
ポテンシャルに満ちた国ウズベキスタン
駐日ウズベキスタン共和国大使館 特命全権大使
ムクシクジャ・アブドゥラフモノフ閣下
- 16 企業探訪
メッドコミュニケーションズ株式会社
取締役執行役員副社長 江中 健一氏
社員とその家族の幸せを通して、社会に貢献する
- 20 記事広告
かんたん・便利な海外送金 Sendy誕生!
株式会社セブン・グローバルレミット

- 22 Health Information
東京慈恵会医科大学 外科学講座 統括責任者 衛藤 謙氏
大腸がん検診のすすめ
- 26 ～労務の道標～
2023年 年末調整～押さえておきたいポイント～
株式会社ブレイン・サプライ 代表取締役 岡 弘己氏
- 28 元キャリアの独り言
協会理事(前 内閣官房 内閣審議官) 間宮 淑夫氏
霞が関の「一年」
- 他: 組合広告
表4: 株式会社 トーショー

～アンケートのお願い～

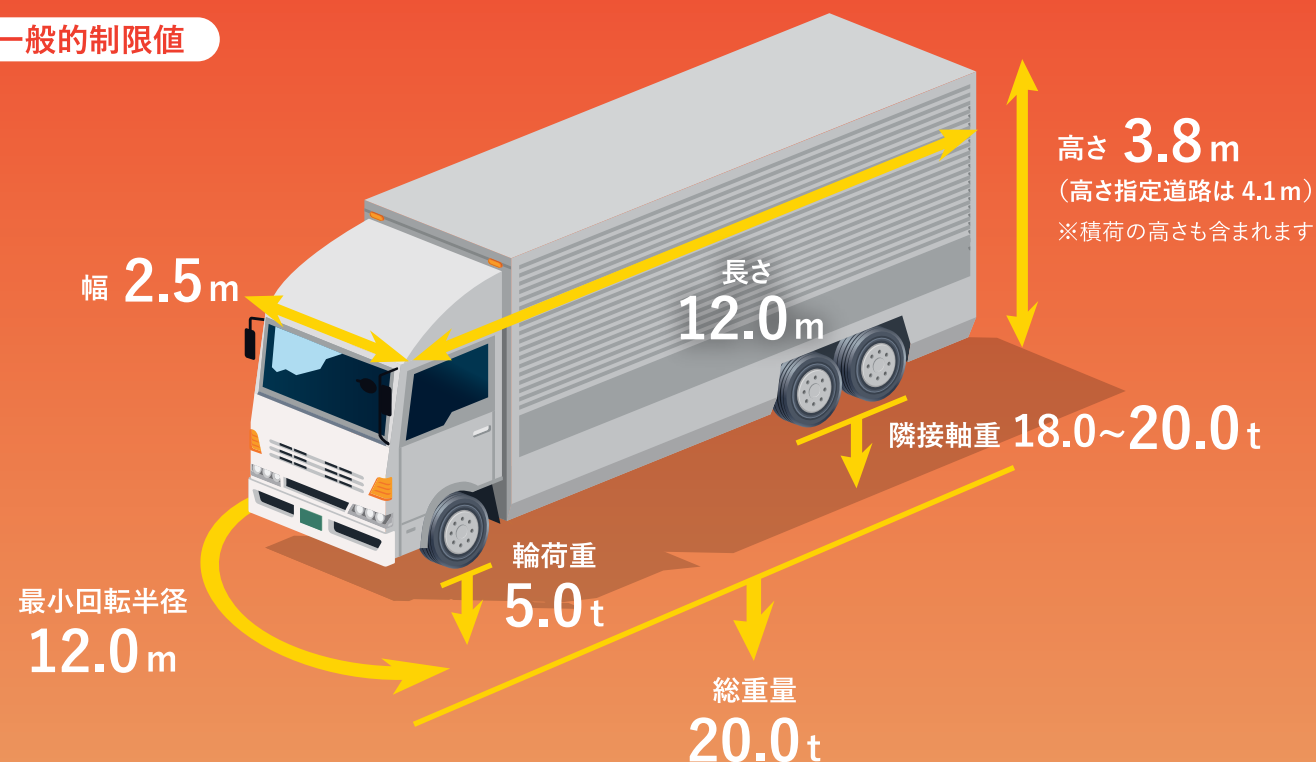
この度にご購読いただきありがとうございます。
INGでは、ご購読いただく皆様により良い情報を
提供できるよう努力を続けております。
アンケートは今後のING機関誌運営の参考と
させていただきますので、ご協力をお願いいたします。



車両制限令を 守りましょう!!

道路は、一定の構造基準によって作られており、構造の保全、交通の危険防止のため、
通行する車両の大きさや重さの最高限度(一般的制限値)が定められています。
「車両制限令違反」とは、車両全体の重量が一般的制限値又は許可された限度値を超過することをいいます。

一般的制限値



もし車両制限令に違反してしまったら...

車両制限令に違反をした場合、道路管理会社から「措置命令書」もしくは「指導警告書」が、運転手へ交付されます。交付された場合は、速やかに会社へ報告して下さい。報告をしないままにしておくと、点数が累積され、会社の方へ「ペナルティ(割引停止等)」が発生する可能性があります。

車両制限令 違反

措置命令書
or
指導警告書
交付



会社へ報告する

会社が組合へ報告し、適切な処置方法を検討



会社へ報告しない

累積点数が増え、
会社の方へ
ペナルティが発生





世界をフィールドに、 人と環境の明日を築く。

わが国有数の環境総合コンサルタントとして環境保全はもとより、全国各地で多発する自然災害からの復旧・復興に貢献している、いであ株式会社。豊富な経験に裏打ちされた環境科学やインフラ整備などのノウハウは世界からも高い評価を得ています。自律型無人潜水機やAIの独自開発にも力を入れ、活躍の範囲を広げ続ける専門家集団のトップを務める田畑日出男さんに、事業内容について詳しく語っていただきました。

いであ株式会社 代表取締役会長

た ば た ひ で お

田畑 日出男 氏

【プロフィール】

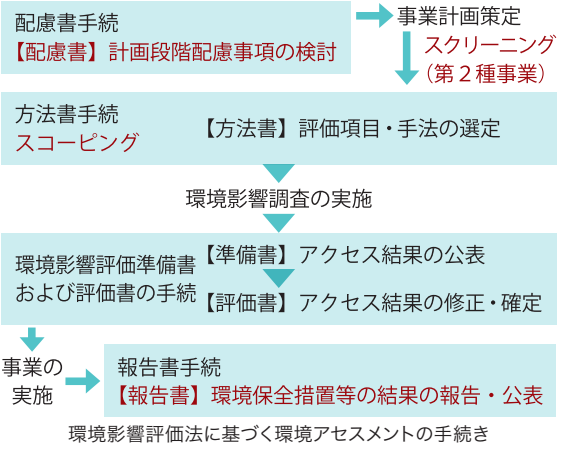
1940年生まれ 1968年東京水産大学(現東京海洋大学)大学院水産学研究科修士課程修了 1968年株式会社トウジョウ・ウェザー・サービスセンター入社 同年新会社設立に伴い、現いであ株式会社入社 1989年代表取締役社長 2003年より現職 京都大学博士(工学) 東京海洋大学名誉博士 東京海洋大学海洋科学部同窓会「楽水会」前会長

〔聞き手〕 本誌編集長 小松 宣俊

環境保全の総合コンサル

当社は社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタントとして、環境コンサルタント事業、建設コンサルタント事業、情報システム事業、海外事業の4事業を展開しています。環境コンサルタント事業では豊かな自然環境の保全に向け、環境に関するさまざまな企画、調査から分析・解析、予測・評価、計画・設計、対策・管理までを一貫通貫で実施。建設コンサルタント事業では国土保全、交通・物流基盤、まちづくり、災害復旧・復興に関わる企画、調査・評価、計画・設計、施工管理、施設管理、運用などの幅広いコンサルティングサービスをを行っています。情報システム事業では環境分野や建設分野における情報システムの構築に加え、防災・減災や気象に関するシステムを提案。そして海外事業では、さまざまな国や地域においてインフラ整備や環境保全・創出などの分野でコンサルティングサービスを展開しています。

具体的にどんな作業を行っているかについて、環境コンサルタント事業において民間の洋上風力発電事業者から発注があったケースを例にご説明したいと思います。洋上風力発電事業を進めていく上で、事業の初期段階で当社が提供できる主なサービスとして環境影響評価があります。これは環境保全の見地から



未曾有の災害復旧に貢献

次に建設コンサルタント事業のうち、災害復旧・復興に関する実績をご紹介します。2019年10月の台風19号による記録的な大雨は線状降水帯を伴って全国各地で猛威をふるい、堤防決壊を含む多くの災害をもたらしました。当社では国土交通省の河川事務所からの要請を受け、千曲川などの被災堤防調査と堤防決壊の被災原因分析、復旧工法の立案計画、堤防復旧方法を検討する堤防調査委員会の運営支援や、決壊区間の越水に対する堤防強化工法の検討を行いました。前年7月の西日本豪雨災害への対応から得た経験とノウハウを生かし、本社に「令和元年台風19号災害対策調整室」を設置し、社を挙げて迅速な対応に努めたのです。その成果の一例として、支援要請後わずか3日で両岸総延長約70kmの広い範囲の被害状況について、徒歩で調査を完了させたことが挙げられます。担当者が毎日、河川事務所に出向き、被害状況を報告したあと夜遅くまでその日の結果のとりまとめを行うなど、昼夜を問わず対応を続けました。

災害対応は何よりも経験が重要です。2019年の記録的な大雨の際は調査班のリーダーに、各拠点の河川構造物の設計部門の中でも災害対応経験が



千曲川被災堤防調査

グローバルに事業展開

当社の活動範囲は日本国内にとどまりません。これまで培った技術力と総合力を背景に世界中の国・地域において、地球温暖化や大規模自然災害に対して、環境保全やインフラ整備などの分野でさまざまな事業を展開しています。例えば環境保全の分野では、2020年の貨物船座礁事故で被害を受けたインド洋の小国、モーリシャスのサンゴ礁などの沿岸域生態系の保全・再生事業に携わりました。



モーリシャス：潜水調査による生態系の事故影響確認調査

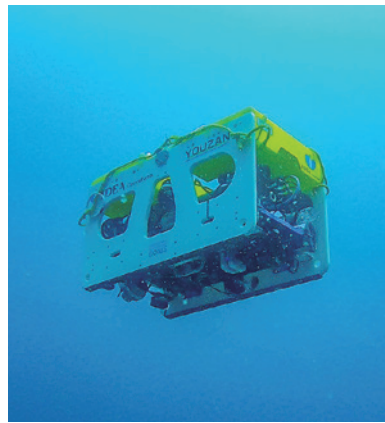
これは、白化現象によりサンゴが死滅した沖縄の石西礁湖で培ったサンゴ礁の再生・移植の技術を生かしたもので、同事故では日本の緊急援助隊にも当社のサンゴ専門家が参加しました。

NHK・BSの人気番組『ワイルドライフ』で紹介された取り組みもあります。当社が開発した水深2,000mまで潜航可能なTUNASAND級ホバリング型AUV（自律型無人潜水機）「YOUZAN」を用いて西オーストラリアのブレーマ湾にある生態系のホット



再生した石西礁湖のサンゴ礁

スポットの海底を調査しました。その際、水深850mの海底に沈んだクジラの死骸を中心に形成された多様な生態系が、水域の生産力を高めていることを明らかにしたのです。



自律型無人潜水機「YOUZAN」

また、水銀条約や海洋プラスチックごみの対策として、開発途上国の事業者や行政機関の担当者を対象にアクティブラーニングやオンラインの手法を取り入れた研修事業を展開しています。特に海洋プラスチックごみ対策では、ASEAN事務局とのコンサルタント契約によりASEAN諸国への広域の対策立案支援を行い、人材育成に貢献しています。インフラ整備分野の例としては、サイクロンにより大規模な被害が発生した東ティモール国における災害復旧事業があります。当社は幹事企業として被災直後の現地調査を通じて、河川護岸、給水・灌漑施設などの緊急復旧計画の策定、復旧工事の施工監理を担い早急なインフラ復旧をサポートしました。

AIとDXを活用したダム管理

ここからはAIとDXについてお話ししたいと思います。当社でも両技術を積極的に取り入れています。AIの代表的な導入例がダム管理への活用です。ダム管理の重要事項に、降水後にダムに流入する水量予測とダムからの放流量の決定があります。当社では、従来管理者の経験値などに頼っていた作業をデータ化してAIに学習させ、流入量の予測や放流量の管理を高精度に行うことを可能としました。一方、局所的な豪雨が多発している近年では、同じ流域でもダムによって降雨量が大きく異なる場合があります。これまでは操作規則に従って放流を行っていましたが、個々のダムや下流の状況を学習させることで、全体の被害を最小化できる放流を提案するAIを開発しています。また、ダム管理では放流前に下流に人がいないかを確認するための河川巡視が欠かせません。そこで従来管理者が車で行っていた巡視にDXやドローンを活用し、作業の効率化に取り組んでいるところですが、また試行段階で本格的な運用に至っていませんが、管理者の負担軽減に役立つ有効な技術と考えています。

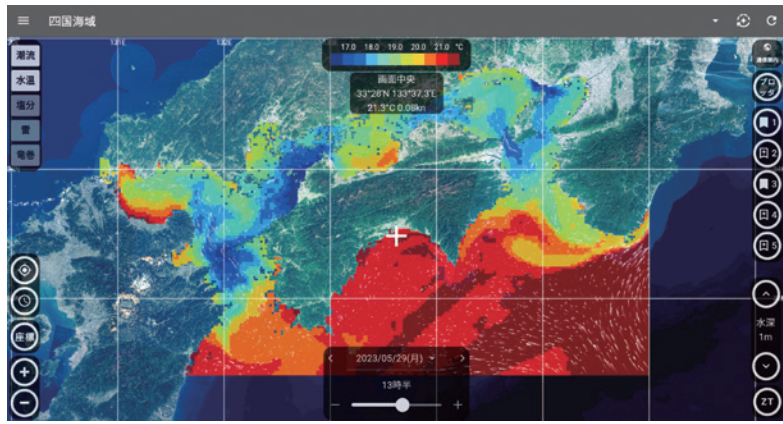
少し難しいお話になりますが、当社では「教師データなし」AIの開発にも力を入れています。「教師データなし」

とは簡単にいうと、AIに正解を与えない状態で学習させる手法です。例えば、AIに河岸侵食のパターンを学習させようとしても河岸侵食が起きた画像の大規模なデータセットなど存在し得ません。そこで大量に蓄積された普段の画像だけを学習させ、それと違う個所を検出する「教師なし異常検知」と呼ばれる種類のAIの研究開発に注力してきました。

その仕組みは簡単にいうと、普段の正常な状態を認識しているAIが、自分の予想と現実とのギャップから異常を検知するというのが特徴です。これは生成AIベースの異常検知と呼ばれる仕組みで、当社の技術は極めて小さな変状でも検知できることを特徴としています。この仕組みであれば、正常な画像があれば大規模な河岸侵食の画像のデータセットが存在しなくても、素早く社会貢献につなげることができます。さらに教師データを必要としない異常検知の技術は、橋梁点検などさまざまなインフラの維持管理に展開できると考え、その一例としてひび割れの検知AIなどの開発を進めているところです。

予潮で漁業をサポート

当社のユニークな取り組みとして、海況予測システムがあります。漁業者が海況（水温・塩分・海流）の予測情報を



海況表示アプリ「予潮」の表示画面

見て、どこに漁場があり、いつどこに網を入れたらいいか、操業の参考にする事ができるものです。海洋数値モデルを用いる海況予測システムは、天気予報が発達した気象分野と比べてその開発が遅れていましたが、水産分野をはじめエネルギー開発・運輸・安全保障などの分野で注目され始めています。当社では海況表示アプリの「予潮」を開発し、海況の予測結果を漁業者のタブレットやスマートフォンに配信しています。予測結果は1時間ごとに表示の切り替えが可能です、最新の海況情報を最大7日先まで表示

することができます。予測結果は1時間ごとに表示の切り替えが可能です、最新の海況情報を最大7日先まで表示

きっかけはディズニー映画

わたしが環境コンサルタントの道に進んだきっかけは、中学生のころにさかのぼります。ウォルト・ディズニーによって映画化されたジュール・ヴェルヌ原作の『海底二万哩』を観たことが、そもそもの始まりです。この映画に出てくる潜水艦ノーチラス号が航行する海の美しさに見とれるとともに、肉や飲み物まですべての食材を海洋牧場で生産するというベルヌの想像力に圧倒されました。ひと言でいうと「海ってスゴい!」「地球って可能性の塊だ!」と思つたわけです。一方で、当時は夕立に遭うと亜硫酸ガスの影響で白いシャツに黄色の斑点ができ、また、海水浴に行くと身体に油が付いて落とす

のに苦労した時代で、映画とのギャップを感じずにはいられませんでした。それからわたしは美しい海に興味を引かれていったのです。

そこで将来は海洋について学びたいと思い、高校の先生の薦めで海洋学者が多かった東京水産大学（現東京海洋大学）に進学し、海洋物理学を専攻しました。大学を卒業する1965年に国際地球観測年の一環としてメキシコ大学と共同でカリフォルニア湾での日墨海洋調査が計画され、専攻科生は練習航海を兼ねて海洋学者の観測やデータ処理を手伝うことになりました。この経験はとても大きく、さまざまな海洋調査の知見を得て自分の研究に自信がきました。しかし、海の環境を理解するには海洋生物学や海洋化学の知識も必要ことがわかり、大学院では他学科の授業も積極的に受講しました。そんなことができたのも母校のよいところでしたね。



倒産からコンサルの道へ

1968年に大学院の修士課程を修了し、就職したのは気象と波浪の予報・予測を目的として1953年に創業した会社でした。しかし、入社してわずか3カ月で、その会社は手形の不渡りを出して倒産してしまふのです。まさに青天の霹靂でしたが、残された社員は環境総合コンサルタントとして新会社を設立し、その翌年に新日本気象海洋株式会社に社名変更しました。わたしはもともと起業志望でコンサルタント会社を自分で立ち上げたかったのですが、兄から3年くらいはほかの会社に入って社会勉強をしろといわれて就職しました。ですから就職先の倒産は、いわば柵からばたもちだったのです(笑)。

それから三十数年後の2000年に国土環境株式会社で社名変更し、2006年に建設コンサルタントのパイオニアである日本建設コンサルタント株式会社と合併し、社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタントである「いであ株式会社」となりました。従って、最初の会社から数えて今年で創業70年になります。社名の「いであ」は、主要な業務分野である社会基盤整備(Infrastructure)、災害(Disaster)、環境(Environment)、快適性

(国際サステナビリティ基準審議会)が情報開示の基準となる考え方を公表していますが、今後はTNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)による生物多様性や循環経済、水、さらには人的資本や人権といったテーマについての情報開示の重要性が内外で高まってくるでしょう。当社では現在、TCFDに関するコンサルティングサービスに注力しており、これまでに東証プライム市場に上場する10社程度のコンサルティングを行っています。環境分野のトップコンサルタントとしての知見を存分に生かし、国際的なガイドラインに沿った情報開示に加え、持続可能性の観点から今後の取り組みに必要なことを具体的なソリューションとして提案しています。

環境や生命を見える化

わたしの夢はちよつと長いのですが、「人と地球の未来のため、安全・安心で快適な社会の持続的発展と健全で恵み豊かな環境の保全と継承を支えることを通じて、社会に貢献する」ことです。その手段として環境や生命の見える化に貢献したいと考えています。日本の国土面積の大きさは約38万km²と世界で62番目ですが、およそ405万km²のEEZ(排他的経済水域)等を含めると6番目の大きさになります。今後、わが

(Amenity)の頭文字をとった「IDEA」に由来し、認知度の向上を願ってあえて平仮名にしました。ちなみに「IDEA」は古代ギリシアのプラトン哲学の中心概念で「永遠不変の観念・理念」を意味します。「いであ株式会社」となった年、会長を務めていた国際民間試験所連合の会議でスペインを訪れた際、メンバーたちに会社の名前を「いであ」にしたというと、みんな「それはプラトンの哲学じゃないか」「素晴らしい!」と称賛してくれたのをよく覚えています。

公正・独立の精神

話は戻りますが、1968年の会社設立当初は環境総合コンサルタントといつても調査や分析・解析などの手法がまだ定まっていませんでした。あまり前例のない事業分野だったので、すべて試行錯誤をしながら業務をこなしていくという状況だったのです。そんな中、新会社では設立当時から「公正・独立の精神を旨とし、常に技術の創造と学術の探求に努め、社業の発展と社員の福利向上を図り、もって社会に貢献することを経営理念としてうたいました。当時、ある分析会社がデータを捏造して大きな社会問題となった事件があり、環境総合コンサルタントには何よりも公正・独立の精神が大切であることを肝に銘じる

ため、前述の経営理念をつくったのです。そして、それを実現するため一歩先を見る開拓者精神の下、五つの目標達成を目指しました。

一つ目は環境ビジネスの定着であり、これは1978年に環境アセスメント協会の設立により実現することができました。次は現場調査から分析・解析、予測・評価、対策まで技術の一通貫体制の構築で、こちらもすでに当社の特徴となっています。三つ目は研究体制の整備であり、その実現のため1972年にハードに関する第一技術研究所を、1975年にはソフトに関する第二技術研究所を設立しました。四つ目の目標は社員教育の充実で、現在山中湖にある研修所(イノベーションセンター)がその役割を果たしています。最後は財務体質の強化です。前例のない事業を進めるにはお金が掛かりますが、銀行は一度不渡りを出した会社にはお金を貸してくれず、資金調達のめどがなかなか立ちません。であれば株を上場しようということになり、1985年に株式を日本証券業協会に店頭登録し、その後市場第二部、市場第一部を経て2022年には東京証券取引所のスタンダード市場に株式を移行しました。

そして現在、当社は同業他社に負けないう高い技術能力を誇る会社になったと自負しています。職員の専門分野は環境



応用生命科学研究センター

海洋の見える化の実現、遺伝子の環境分野への活用、そして化学物質分析手法の開発。この三つを成し遂げることがわたしの夢です。

鷹山とYOUZAN

「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」。これがわたしの座右の銘です。米沢藩9代藩主で、稀代の名君として知られる上杉鷹山が遺した言葉です。何かを成し遂げようという強い志をもって行動すれば、何ごとも達成に向かう。しかし何もせずただ待つだけなら、よい結果は得られ

分野から建設分野、情報システム分野など幅広く、博士号を持つ職員、技術士、環境計量士、港湾海洋調査士といった国家資格を保有する職員が数多く在籍しています。新技術発表会や専門技術研修など技術交流を行う機会も多く、社内ですべて議論を交わしながら技術的・人的連携を深め、日々技術の研鑽に努める企業文化が醸成されています。一つひとつの社会課題に対してさまざまな分野の経験豊富なプロが集まり、多様なアプローチから顧客のニーズにトータルに対応できる総合力が当社の一番の強みです。

持続可能な未来を

SDGsに関しては、当社の全業務がその達成に資するものと考えています。SDGsの17目標は構造的にとらえると経済・社会・自然環境の三つから成り立っていて、つまり経済発展は人々の生活や教育などの社会条件によって成り立ち、社会はそれを支える自然環境で成り立っているということです。環境を守り、気候変動への適応も踏まえた災害に強靱な社会インフラづくりを進めることは、SDGsのすべての目標を達成することにほかなりません。

気候変動分野のサステナビリティ情報開示については、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)やISSB

ないという意味の至言です。先ほどから何度もお話ししている「YOUZAN」は鷹山公にあやかっただけのもの。

「YOUZAN」の開発もまさに困難の連続でした。途中で心が折れそうになったことが何度もありました。しかしそのたびにこの言葉を思い出し、自分を奮い立たせてきたのです。予測不可能と呼ばれる時代を生きている中で、今後はこれまで以上の困難や想定外の事象に遭遇することでしょう。そんなときには鷹山公の言葉をかみしめ、むしろ苦境をチャンスととらえ、職員と共に常に前を向いて歩いていきたいと思っています。



いであ株式会社 ホームページ

<https://www.ideacon.co.jp/>



「ノーボーダー」の旗の下で 特定技能ベトナム人が大活躍

兵庫県に本社を置く株式会社 METAL REVISIONさまは、特定技能ベトナム人の数が日本人従業員より多い会社です。国籍ではなく、スタッフ個々人の力量と人間性を重視する同社の取り組みについて伺いました。

リーダー的な存在も

―業務内容について教えてください。

幅広い分野の金属加工を行っていて、メインは建設機械やプラントなどの部品の製造です。本社工場は兵庫県南部の稲美町にあり、このほかに県内に二つの工場を所有しています。当社ではお客さまのニーズにいち早くお応えするため設備投資を積極的に実施しており、兵庫県では初めて、国内でも7番目の導入となる大型のレーザー切断機をはじめ、多様な最新設備を保有しています。



株式会社 METAL REVISION
製造部 部長

お ぎき しん いち ろう
尾崎 慎一郎 氏



株式会社 METAL REVISION
代表取締役

すぎ かず き
杉 和樹 氏

―従業員は何名ですか？

従業員は16名ですが、それに加えて20名の特定技能のベトナム人が仕事に励んでいます。ですから合計36名のスタッフが在籍しています。

―全体で見ると外国人のほうが多いですね。

はい。当社では以前からベトナム人の技能実習生を継続的に受け入れ、彼らが特定技能に移行したり、あるいは信頼できる特定技能外国人を紹介してくれたら、することベトナム人スタッフが増えていきました。おかげさまで優秀な人材が集まり、今ではリーダー的なポジションに就き日本人従業員に仕事を教えているスタッフもいるほどです。



大板材対応・高速・高生産ファイバーレーザーマシン

―それはすごい！1期生を受け入れたのはいつですか？

2012年に技能実習生を1人受け入れました。会社設立が2010年なので

創業後間もなく受け入れたことになりました。

当時、技能実習生ではなく、研修生と呼んでいたと記憶しています。きっかけは、そのとき従業員が5人しかおらず、職場に活気がなかったため、若い人に来てほしいと思ったからです。また、職人が年を取る前に技術を継承しておきたいという気持ちもありました。

―採用に抵抗はなかったのですか？

当社は「ノーボーダー」という姿勢を持っていて、人材の受け入れに日本人と外国人の区別はしません。大切なのはあくまでもその人の能力とやる気であり、この姿勢は今も変わりません。とはいえ、最初は従業員の反対がありました。「言葉も通じない外国人に何をどうやって教えられるんや」「みたいな感じでした。でも、1期生がとて真面目で勉強熱心だったので、ほどなくして「ええ子やんか」とみんな受け入れてくれました。



鉄板を切断する機械：ファイバーレーザーマシン

―理想的なパターンですね。

そうですね。1期生はベトナムで面接をしたのですが、ほかの志望者がみんな同じような答えをする中で、彼だけにはかみながらも自分の言葉で話してくれたんです。そのとき「この子ならやっていける」と思いました。結局、その直感が当たりだったんですね。彼は技能実習を終えて一度ベトナムに帰国した後、特定技能外国人として当社に戻り大活躍してくれています。

逆パワハラで伸び伸び

―どのような支援をしているのですか？

技能実習生には住むところはもちろん、家具や家電をこちらで用意しています。家賃は半額補助を行い、社宅としてアパートを準備するときは「自分が住んで問題ない」と思う物件だけを選んでいきます。特定技能として他社から移籍してくるスタッフにも同様のサポートを行っています。といっても彼らは日本の暮らしにだいぶ慣れているので、文化や習慣の違いなどについて細かに説明したり、生活面で指導をすることはあまりないですね。

―現場で気を遣うことは？

コミュニケーションですね。技能実習生とは通訳を介して意思の疎通を図り、

日本語がある程度できる特定技能外国人に対しても重要な話をするときは通訳を通すようにしています。あと当社には、ベトナム人の先輩が後輩に仕事を教えるという伝統が代々受け継がれています。このような関係性が続いているのは、1期生のときから日本人従業員と変わらない指導を続けてきたからだと考えています。

―仕事の評価についても区別はないのですか？

ありません。ですから同じ給料からスタートし、日本人従業員より多くの給料やボーナスをもらっているベトナム人スタッフがいいます。もちろんベトナム人同士でも、力量や仕事の成果いかんで先輩より後輩が高給取りというケースがあります。

―公平に待遇されているんですね。

そのかわり技能実習生には自主性を持って実習に取り組むよう、厳しく指導しています。自分はずいぶん、日本まで来て実習を受けているのか。このことについて深く考えるよう常に言い聞かせていたのです。特定技能外国人であれば、会社の利益を考えて仕事に臨むという心構えを持たせることが、何よりも大切です。極端に言えば、仕事ぶりが優秀で長期滞在が可能であれば、将来会社をベトナム人スタッフに継がせても良いと考えています。それだけ彼らに大きな期待を



株式会社 METAL REVISION

本社工場 兵庫県加古郡稲美町中村1392-1
魚住工場 兵庫県明石市魚住町清水1740-2
姫路工場 兵庫県姫路市御野町御着1-18

<https://metal-rev.co.jp/>

〔登録支援機関〕
株式会社コノミティ TEL.06-6399-3670

寄せているのです。企業経営にとって重要なのは国籍ではなく、スタッフ個々人の力量や人間性ですからね。

―素晴らしいお考えだと思います。最後に改めて、外国人が実習や仕事に伸び伸び取り組めるのはなぜだと思いますか？

先ほども言いましたが、社風として外国人だから日本人だからという感覚がないからだと思います。あと、経営サイドとスタッフとの距離が近いことがあるかもしれません。よく冗談で「逆パワハラ」と言っているのですが、当社にはスタッフが物おじすることなく、経営サイドに本音をぶつけられる雰囲気があるんです。社長が一番偉いとか、部長にツッコミを入れてはいけないうる者がいないんです（笑）。そもそも人は役職が上がるほど謙虚になるべきだと思うので、「逆パワハラ」を受けるのは自分を戒めるために、むしろ好ましいことだと考えています。



同期のグーさん(右)とハウさん(左)



ローター保管箱

縦・横約2m、スクリーなどを保管する箱で窒素ガスを充填して保管するので気密性が重要で、溶接技術が必要な製品になります。

— 日本での仕事や生活に対してどのような感想を持っていますか？

グー 仕事は忙しいですが、プライベートでは静かな生活を楽しむことができる国だと思います。生活環境が整備されており、空気もきれいで、暮らすのに非常に便利で理想的なところですね。また、METAL REVISIONでの仕事は非常に面白く、多くの異なる作業があり、日々新しい技術を学ぶことで自己成長ができました。

— 日本の労働環境についてどう思いますか？

グー 高度な技術と安全性を特徴とする、プロフェッショナルな労働環境は思考力を向上させるだけでなく、仕事に関する知識も充実させてくれます。

— 仕事からどんなことを学んでいますか？

グー 職場ではみんな仕事に真剣に取り組む、時間やルールを遵守し、忍耐力が高く、チームワークや連帯感、平等の精神を重んじており、このような姿勢はスキル向上だけでなく自己成熟も促してくれると思います。また、仕事の品質を常に最優先する姿勢も学びたいところですね。

— 日本で働くことにどんな魅力を感じますか？

グー 毎日、新しい作業に挑戦し、学んだ



機器を乗せる台盤の図面に合わせて製缶する作業



株式会社 METAL REVISION

本社工場

〒675-1122 兵庫県加古郡稲美町中村1392-1

魚住工場

〒674-0074 兵庫県明石市魚住町清水1740-2

姫路工場

〒671-0232 兵庫県姫路市御国野町御着1-18

<https://metal-rev.co.jp/>

[登録支援機関]

株式会社コノミティ TEL.06-6399-3670



本社工場のベトナム人スタッフ

Asian Now 国内レポート②

プロフェッショナルな職場で日々成長している自分を実感



ビンディン
Binh Dinh



現在、株式会社 METAL REVISIONさまで特定技能として働く、ベトナム出身のチュオン・ジェウ・グーさんに行ったインタビューの内容をご紹介します。

株式会社 METAL REVISION 勤務

チュオン・ジェウ・グー氏

ベトナム・ビンディン省出身

— 自己紹介をお願いします。

グー 私の名前はチュオン・ジェウ・グーで、今年33歳です。出身地はベトナムのビンディン省です。現在、兵庫県加古川市に住んでいます。METAL REVISIONでの仕事内容は機械金属加工、具体的には自動溶接です。

— 日本で働くことに興味を持った理由はありますか？

グー 収入面で、祖国の家族に援助できると考えたからです。また、新しい環境で仕事することにより多くの経験が積み、そこから新たな知識を獲得できることも魅力でした。これからは職場はもちろん職場外での学びを通して、日本の文化や習慣についてもっと知りたいと考えています。



ベトナムに一時帰国時のグーさん(右)とハウさん(左)

ポテンシャルに満ちた国 ウズベキスタン



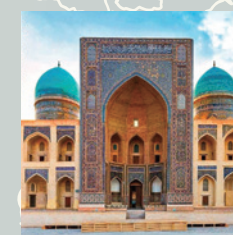
駐日ウズベキスタン共和国大使館 特命全権大使

ムクシンクジャ・アブドゥラフモノフ 閣下

1974年生まれ 1996年タシケント国立経済大学卒業 1998年ウズベキスタン大統領付属国家・社会建設アカデミー修了 2001年小樽商科大学修士課程修了 2004年北海道大学博士課程修了 同大学博士研究員などを経て2018年ウズベキスタン共和国・フェルガナ州知事 2021年より現職

今後さらなる発展が期待される中央アジアの一角を占める、ウズベキスタン共和国。かつてシルクロードの要衝として栄えた国は日本とも縁のある国です。駐日大使のムクシンクジャ・アブドゥラフモノフさんに、同国のビジネス事情などについて語っていただきました。

[聞き手] 本誌編集長 小松 宣俊



世界史でおなじみ

わたしが駐日大使を務めるウズベキスタン共和国は、かつてソビエト連邦を構成していた国の一つです。ウズベキスタンといえば、中学や高校の世界史の授業でシルクロードの東西を結ぶ要衝として発展した地、と教わった方も多いのではないのでしょうか。実際にわが国には古代の仏教遺跡があり、奈良の正倉院には現在のウズベキスタンから入ってきた宝物があります。また、わが国をティムール朝が栄えたところとしてご存知だったり、いずれも世界遺産であるサマルカンド、ブハラ、ヒワの壮大なイスラム建築を通してウズベキスタンの名を聞いたことがある方もいらっしゃるでしょう。

わが国が旧ソ連から独立し、ウズベキスタン共和国となったのは1991年9月のことです。そして、その翌年の1月に日本と外交関係を結び、昨年は国交樹立30周年の記念すべき年でした。ところで歴史をさかのぼると、わが国と日本との間に次のような逸話を見つけることができます。第二次世界大戦終了後、多くの旧日本兵が捕虜としてウズベキスタンに抑留されたのですが、そのうち数百名の捕虜が首都・タシケントで建設中のオペラハウスの工事に動員され、地元の人と共に仕上げ作業を行いました。

そして、ナヴォイ劇場と名付けられたオペラハウスは1947年に無事、完成の日を迎えたのです。それから20年近くたった1966年4月26日、タシケントを襲った大地震により多くの建物が崩壊するのですが、ナヴォイ劇場はほとんど被害を受けることなく、今も中央アジアで最も大きい劇場として知られています。ウズベキスタン人の多くは、捕虜となった旧日本兵を敵だと思っていなかったそうです。同じアジア系で顔もよく似ているので、親近感があったのかもしれない。残念ながら、旧日本兵の中には異国の地で命を落とした人が多くいます。そして今、その人たちの墓を、当時共に働いたウズベキスタン人の孫に当たる人たちが見ているということを、どうぞ知っておいていただきたいと思います。

魅力的なマーケット

今、わが国はかつてない経済成長の最中にあります。旧ソ連時代は農業が中心で、目ぼしい産業といえば国内で豊富に採れる綿花を利用した繊維産業しかない時代が長く続きました。それが経済改革が功を奏し、2017年以降の数年間に欧米・アジア諸国からの投資が急速に増え、繊維産業のほかにも建設や自動車などに関連する産業が勢いづいているのです。



ウズベキスタン政府では国内に22の自由経済特区を設け、そこでは投資金額に応じて最大10年までの税制優遇措置を行っています。特区内には建物はもちろん、ガス・電気・水道設備を完備し、工場の「ドアの外側」までのインフラをすべて準備しています。ですから「ドアの内側」だけを整えればいつでもビジネスを開始できるのです。現在、特区内で目立った動きを見せているのは中国の電気自動車メーカーで、残念ながら日本の経済改革以降、わが国に進出する日本企業は6、7倍に増え、ここ2年の間に40以上の会社がつくられましたが、中国や韓国に比べるとその数はそんなに多くありません。その原因はやはり、

ウズベキスタンが収入の少ない国と想われていることだと思えます。そんな国で車をつくっても、商売にならないと考えられているでしょう。確かに経済改革以前はそうだったかもしれませんが、最近では国民所得はかなり上がり、2030年には世界の平均収入ランキングで中所得層になることを目指しています。

また、人口を見てもわが国は魅力的なマーケットといえます。現在の人口は約3,600万人でそのうちのおよそ6割が30歳未満の若い国であり、しかも毎年70万から80万ほど人口が増えているのです。範囲を広げて中央アジア全体で見ると、わが国と同様これから経済成長が見込める中央アジア地域の総人口は、隣接するアフガニスタンを含めると約1億2,000万人ほどになり、このことから中央アジアには大きなポテンシャルがあります。

さらに、海外の企業がウズベキスタンで起業する際、ほかのアジアの国々のようにパートナー企業と共同出資する必要がなく、100%自己資本で起業できるというメリットがあります。ですからウズベキスタンで稼いだお金をすべて、日本なりほかの国へ持ち出すことができるのです。このような点からも、日本企業がわが国で成功するチャンスは十分にあるといえるでしょう。

一方、わが国では世界で活躍する人材育成にも力を入れています。対外労働移民庁という省庁を設立し、国民が海外でスムーズに働けるよう政府としてサポートするとともに、国内の28カ所にモノセンターという職業訓練施設を運営しているのです。モノセンターでは建設や自動車整備、溶接などの専門的な技術はもとより、英語、ドイツ語、ロシア語、韓国語、そして日本語の5カ国語を学ぶことができます。訓練期間は3カ月から6カ月で、費用も政府のバックアップにより少ない金額ですみます。また、モノセンターでは日本での技能実習や特定技能に必要な知識や情報を得ることもできます。

現在、日本で働くウズベキスタン人の数は約2,000人で、そのうち技能実習生は大体200人から300人の間なのでベトナムや中国、フィリピンなどの国々と比べるとまだ少ないのが現状です。その理由はさまざまですが、一番大きいのはやはり言葉の問題であり、最近では円安が進んでいることも日本での実習や労働を遠ざける一因となっているようです。

そんな中で、わたしはあるスーパーゼネコンの取り組みに注目しています。その建設会社は自らウズベキスタンに

赴き、現地で技能実習の志望者とその両親と面談し、実習内容と待遇について詳しく説明した上で、その条件に合意した志望者を受け入れているのです。そして日本語や実習内容の勉強段階から給料を支払い、その後は日本人と同じ給料で実習を受けさせています。また、広島県にある自動車のディーラーでも同じような取り組みを行っていて、そこでも多くのウズベキスタン人が自動車整備をはじめとする実習に励んでいます。



おもてなしの心

日本とウズベキスタン、両国間関係のポテンシャルは10%にも至っていません。つまり、まだ90%も成長の余地があるのです。そこでわたしは大使として、両国間関係の成長を促すため全国の自治体

などを回り、自国のPRに努めています。その中で目指していることは二つ、まずビジネス交流の強化です。特に中小企業の方に、わが国のビジネス環境や人材の魅力についてお伝えしています。

次は観光誘致、ぜひウズベキスタンにお越しくださいと願っているのです。最初にお話したように、わが国には世界遺産が幾つもあり、観光スポットには事欠きません。また、食べ物も辛過ぎず甘過ぎず、日本人の口によく合うと思います。名物料理は「プロフ」というピラフがルーツの米料理で、ラーメンのような麺類の種類も豊富です。

もちろん日本人はノービザで入国でき、現在、成田空港とタシケントの間を結ぶ直行便が週に1便飛んでいて、来年の春から週2便に増やす予定です。気候も日本と同じように四季があり、夏も日本と比べて湿度が低いので過ごしやすいと思います。

そして、ウズベキスタン人としてわたしは何より強く伝えたいのは、おもてなしの心です。わが国には「客を父より大切にせよ」ということわざがあります。ウズベキスタンの家庭で最も大事にされるのは父親ですが、お客さんをそれよりもっと大切にしないという意味の言葉です。おもてなしについては日本に負けない自信があります。バザールであれ、



レストランであれ、世界遺産であれ、わが国のどこへ行ってもきつと心から歓迎されるはずです。ですからビジネス目的でも観光目的でもいいので、ぜひ一度ウズベキスタンにお越しください。



日本人の祖父

わたしはアメリカ留学を経てウズベキスタンの大学と大学院を出た後、ご縁があつて1998年に北海道にある大学に留学しました。それから2004年まで日本で学び、その間に日本人の温かさ、困っているときに必ず助けてくれる人情に触れるうち、この国に来て本当によかったと何度も思ったものです。実は来日前、ウズベキスタンに家を購入していたため借金があり、その金額が日本への航空チケット代とほぼ同じでした。そのとき、航空チケット代を借金の返済に充てようという考えも浮かんだのですが、日本留学を選択することで大学以外でも多くのことを学びました。本当に「神さま、ありがとうございます」と言いたいくらいです。



見習いたい仕事観

現在は妻と4人の子どもたちと、何の心配や問題もなく暮らしています。札幌には日本人のおじいちゃんとおばあちゃんもいます。もちろん子どもたちにとつての祖父母ですが、その二人が年に数回、子どもたちの好きなものを送ってくんだり、その度にありがたく思っています。

最後に、わたしを感じている日本の素晴らしい点についてお話ししたいと思います。まず、とてもきれいなところがあります。サッカーのワールドカップ中継などを通して世界的に有名になりましたが、自分のゴミは自分で始末することで清潔さを保ち、周囲に迷惑を掛けないよう配慮する国民性は素晴らしいのひと言です。次に、何もなくならないこと、つまり盗難被害にほとんど遭わない治安の良さです。欧米などの国では、バッグはもちろんポケットの中からも財布を盗まれたりしますが、日本でそんな話を聞いたことがありません。また、タクシーに忘れ物をしてもしばしば戻ってきます。このように安全で安心して暮らせるのも日本のよいところだと思います。

交通インフラが整っているのも素晴らしいですね。鉄道が何種類もある上にバスもあり、さらに新幹線や飛行機も



利用できます。東京から大阪に行くとしたら新幹線で行くか、飛行機で行くか、そのときのスケジュールや気分に合わせて選ぶことができ、学生だったら料金の安い夜行バスを利用する手もあります。先進国の中で、こんなに交通インフラが発達している国はないと思います。そして、わたしが心から尊敬しているのは日本人の仕事観です。どんなことにも誇りを持って取り組み、どんな小さなことにも決して手を抜かず、その仕事を仕方ないからやるのではなく、自分のこととして責任を持って最後までやり遂げるという、仕事に対する誠実な姿勢です。これまでにさまざまな国の人と仕事をしましたが、日本人のような考えを持つ人と出会ったことがありません。ウズベキスタンもまだ日本のレベルに達していません。わたしも日本人の仕事観を見習い、大使として母国と日本のためにいい仕事をしていきたいと思っています。

社員とその家族の幸せを通して、社会に貢献する

「100年後の安心という約束を、届けたい」というブランドコンセプトを掲げ、全国各地でリフォーム事業を展開するメッドコミュニケーションズ株式会社。顧客の幸せは社員とその家族の幸せがあつてこそという信念の下、同社では新卒採用に「価値観採用」というユニークな基準を設け、社会貢献を最優先する会社づくりに挑み続けています。取締役執行役員副社長として同社の経営を担う江中健一さんに、人財への想いについて伺いました。



住宅点検の様子

人財と企業文化での差別化

わたしどもメッドコミュニケーションズは、太陽光発電や蓄電池をはじめとするエネルギー事業を軸とした総合リフォーム事業に取り組んでいます。本社は東京にあり、全国各地に30の拠点を置くとともに、数多くのグループ会社さまからなるアライアンス事業を全国展開しています。

わが社の最大の独自性は既存のお客さまのアフターメンテナンスに特化し、新規営業を一切行わないことにあります。ある統計データによると、新規営業にはアフターフォローと比べておよそ5倍のお力ネとマンパワーが必要なが分かっています。当然、時間もかかります。なのでわが社はアフター

メンテナンスにあらゆるリソースを集中させることで、お客さまの生涯価値の最大化を目指すことをビジネス戦略のコアとして位置付けているのです。

アフターメンテナンスを重要視している企業は、ほかにもたくさんあります。しかしアフターフォローの仕組みを効率化させるといった、いわば小手先の差別化は簡単に模倣されてしまうので、それでは本当の意味での差別化とはいえません。わが社の差別化のポイントは一、人ひとりが「唯一無二の人財」にあります。お客さまの幸せのため、損得抜きで手を差し伸べる心を持った社員がわが社のビジネスを支えてくれているのです。例えばお客さまのお宅を訪問したとき、不必要な気遣いをさせないよう、午後1時の

お約束なら必ず定刻にベルを押す。そしてわが社がリフォームした個所だけでなく、台風の後であればドローンを飛ばして屋根の状態もチェックし、その結果を分かりやすくご説明する。「ここまでは弊社の責任なのでやりますが、ここからはできません」というスタンスではなく、お客さまのお困りごとをその都度解決し、一生涯にわたって寄り添うアフターメンテナンスをすべての社員が目指しているのです。このような取り組みを毎年続けてくれた結果、全国各地のリフォーム業者さまやハウスメーカーさまからお引き合いいただき、これがアライアンス事業に発展しています。

会社は世のため

ここ十数年の間にグローバルizmなどの影響により、企業経営の目的は利益の追求で、経営者の仕事は利益の最大化であるという考え方が主流となりました。しかし日本では古くから、会社は世のため人のため、つまり社会貢献のために存在するという考えが絶対的であり、それは持続可能な発展の条件でもありました。いつてみれば日本企業はSDGsを先取りしていたわけです。

わが社の考えもまったく同じです。その上でわれわれが最も大切にしているのは、社員とその家族の幸せです。よく、社員の幸せよりお客さまの幸せを優先すべきではないかといわれるのですが、わたしはそうは思いません。人間にとって一番大切なのは共に生きる人であり、その幸せを願うのはごく自然なことです。会社にとって一番大切なのは、たった一度の人生を一緒に歩んでくれる社員とその家族であり、その幸せを願うのは当たり前のことです。社員の不幸の上に成り立っていたり、利益の最大化のために

や資格も問いません。そんなものは入社してから身に付けばいいのです。なので学生がどんな才能やバックグラウンドを持っていたとしても採用基準はただ一つ、われわれの価値観に合うかどうかです。その価値観とは「目の前の人の幸せを願い、考え、行動できる人」という基準です。

社員を「材料」として使つてするような会社がお客さまに幸せをもたらすことができるでしょうか。かつて経営コンサルタントとして、約4000社の企業を見てきた人間としては「ノー」といわざるを得ません。不健康で、心に不満や不安を持つ人間がほかの誰かの幸せを願うことなどできないからです。DXの導入についても、あくまでも社員ありきで考えています。わが社では5年ほど前に「維新プロジェクト」

人財はわが社の生命線なので、その育成に大変な費用を投下しています。単純に計算して、一般的な費用よりもはるかに多額の金額を社員教育に掛けているのです。そしてその前段階である採用にも独自の信条を貫いています。2024年に90名を超える新卒入社を予定していますが、これまで入社した人財の中には国家公務員試験に合格していた者や、世界的な大企業の内定を断つてわが社に来てくれた者、スポーツでいえばオリンピック出場の有効候補もいます。

しかしわが社では選考の際、学歴はむしろ学業成績の優劣、スポーツの実績などは一切考慮しません。ビジネスに必要なスキル



メッドコミュニケーションズ株式会社
取締役執行役員副社長

江中 健一 氏

1975年生まれ 大学卒業後、生命保険会社に就職し、最年少最短期間で営業部長職に就任 28歳で経営コンサルタントに転身 2018年より現職

を立ち上げ、専門企業さまの指導の下、業界に先駆けてDXシステムを構築しました。ただ、その目的は売り上げを伸ばすためのものではありません。われわれが考えるDXとは、創造性のある仕事に人間が取り組み、そうでない仕事はAIなどに任せるための装置に過ぎないのです。DXを利用して空いた時間は、自分のため、そして家族のために使えばいいわけです。

日本一心が動く会社

会社のために社員がいるのではなく、社員とその家族のために会社が存在すべきである。これは社会貢献を目指すわが社の信念のベースにあるものです。社員とその家族の幸せを通じてお客さまを幸せにしてさしあげ、このような関係性を増やすことで社会貢献に努める。その結果として利益をいただけたのであれば、それはさらなる社会貢献をせよという天の声だと考えています。

繰り返になりますが、わが社の採用基準で最も大切にしている事は、会社が一番大切にしている価値観に対して深い共感・共鳴・共振があるかどうかです。わたしは仕事のやりがいや人生の幸せはどこで何をするかより、誰とどう生きるかによって大きく変わると考えています。このような話を会社説明会で学生たちになると、みんな一様に驚きます。その一方で、こんな声なき声も聞こえてくるのです。「競争に打ち勝つため、サバイバルに勝つため、さらにいえば食っていくためだけに、たった一度しかない人生の限られた時間を費やしたくない。もっと素晴らしい何かのために働きたいんだ」と。表に出してませんが、最近の学生たちはこのような生き方を強く求めています。なぜなら彼女らは、バブル崩壊や就職氷河期を経験した上の世代の生き方を見て、さらに洪水のような情報に触れる中で、働くことの本质を見抜く力を養ってきたからです。つまり、就活におい



感謝力と共感力を醸成する「社員研修」の様子

しかも、仲間一人ひとりの人生の背景を知っているせいか、より多くの涙が出るのです。というのは、わが社では新入社員に自分の物語を包み隠さず発表する機会が与えられるからです。そこではいじめを受けた苦しみや挫折・孤独、ときには親との確執も含めてさまざまな人生の背景が共有され、ここから仲間のために喜び、笑い、そして泣くという

まさに家族のような絆が育まれます。愛の反対は憎しみではなく無関心と言いますが、わが社では仲間に対して無関心な社員はおらず、相手のほんの些細な心の動きにも共鳴し、それが涙になって現れることが多い。その感謝と共感の企業文化が、お客さまへのサービスの礎ともなっているのです。

新陳代謝を加速

わが社には30年の歴史がありますが、以前は今よりも「今だけ・自分だけ・お金だけ」という競争原理や市場原理に大きく影響を受けた企業文化でした。その会社に、社長の強い信念に基づく大号令の下、企業変革が起きたのは10年近く前の事です。そしてわたしも縁があつて入社し、これまでお話ししたような採用活動や社員教育にかかわるようになりました。

当たり前ですが、変革は最初からうまくいったわけではありません。組織は生命体なので、人の体に抗体反応が起きるように、変化に対する抵抗は必ずあるものです。わが社の場合も社内の至る所から「数字の目標を達成しなければならぬ中、すぐに稼げない新卒をこれ以上引き受けられない」といった反対の声が聞こえるようになりました。採用を引き受けるわが部署の部下たちすらも、新卒採用に懐疑的になりました。しかし夜明け前の闇が一番暗いというように、抵抗が起きるということは変化の前触れであり、言いかえれば変革の大きなチャンスなのです。

そこで、社長をはじめとする経営陣は一気にアクセルを踏みこんだのです。現場のいうことはもつともだが、それに迎合しては会社は次のステージに到達できない。そう考へて採用人数を大幅に増やしました。会社が目指す方向に共感する素晴らしい人材をどんどん採用し、それと同時に現場の意識改革を丁寧に進めることで組織の新陳代謝を加速させたのです。その結果が100年後の安心をつたい、お客さまから選ばれ続けるようになった現在のメッドコミュニケーションズです。

現場が反対するからといってただ手をこまねいていると、状況を変えることはできません。そうすると会社は衰退する一方で、死んでしまう可能性もあります。いうまでもなく、会社の未来に対して責任を取るのには経営者です。わたしも何かあれば、いつでも腹をくくってやるという気持ちで経営に臨んでいます。ただ自信を持っていえるのは、自分は社員とその家族にとって絶対に正しいことをしているという信念があるので、決してぶれないということです。ぶれずにいると社員は必ず理解してくれまう。そして、ついでてきてくれます。

ビッグよりグレート

今後の目標として、2025年に新卒入社を100名まで増やしたいと考えています。わが社は、ただ売上が大きいだけのビッグ



入社式の様子

カンパニーを目指していません。グレートカンパニー、つまり働いている社員とその家族、そしてお客さまや地域社会に必要とされ続け、誇りを持てる「強い会社」であり続けたいのです。必要とされ続け、そしてわれわれ経営陣が誤った経営をしない限り、会社は永続します。



必ずどこかで破裂します。とはいえ、基準とする数字がまったくないわけではありません。毎年、前年比で115%ほどの売り上げアップを基準としていて、なぜ115%かというと人間の成長限界がその程度だからです。わが社は、人間の成長以上の成長を絶対に求めません。人間が成長する分だけ、会社も自然に成長する。その過程の中で、社員とその家族が日本で一番幸せを感じられる会社にしていく。これがいつまでも変わらない、メッドコミュニケーションズの想いです。



お申し込み

入金

送金・受取

海外送金サービスのご利用には
Sendy アカウントの開設が
必要です。

お申込みからご利用開始までに
約1〜2週間※かかります。

※書類に不備があった場合は2週間以上かかる場合がございます。

Sendy 申込書と
在留カード両面コピーを
一緒に提出

取引開始レター(QRコード※)を
お受取り

QRコード※を読み取る

Sendy アカウント開設完了!

**スマートフォンだけで
現金の入金がカンタンにできます!**

全国のセブン-イレブンなどにある
セブン銀行のATMから入金!
セブン銀行ATMの入金手数料は
いつでも無料!

ATM画面

お取引会社のスマホアプリで
QRコードを読み取り、次へを押してください
QRコード画面を他人に譲渡しないでください
Please use Issuer Mobile App to scan the QR Code.

入金方法

右のQRコード※を読み取ると、入金方法の
案内動画が視聴できます。

**スマートフォンで完結!
自分の好きなタイミングの
レートで送金できます!**

送金方法

右のQRコード※を読み取ると、送金方法の
案内動画が視聴できます。

主な受取銀行

Vietcombank AGRI BANK VietinBank
VPBank BIDV SHB
ACB TECHCOMBANK TPBank
MB DONGA Bank SeABank

その他全てのベトナム金融機関

海外送金手数料

送金額	ベトナム向け 海外送金手数料
10,000円以下	¥490
50,000円以下	¥790
100,000円以下	¥1,190
250,000円以下	¥1,390
500,000円以下	¥2,390
1,000,000円以下	¥2,590

送金額	インドネシア向け 海外送金手数料
10,000円以下	¥790
50,000円以下	¥1,190
100,000円以下	¥1,890
250,000円以下	¥1,970
1,000,000円以下	¥2,470

**送れば送るほどおトク!
送金手数料の10%ポイント還元!**

ベトナム向け送金金額10万円の場合

Sendy

セブン銀行ATM
入金手数料 送金手数料 合計

0円 + 1,190円 = 1,190円

ポイント還元 (10%) 実質手数料 **1,071円** トータルでお得!

送金額	フィリピン向け 海外送金手数料
10,000円以下	¥800
50,000円以下	¥1,040
250,000円以下	¥1,890
500,000円以下	¥1,990

今すぐ公式 Facebook ページをチェック!

Sendy Việt Nam
Financial Service

Send Message

今すぐ公式 Facebook ページをチェック!

Sendy Indonesia
Layanan Keuangan

Kirim Pesan

今すぐ公式 Facebook ページをチェック!

Sendy Philippines
Financial Service

Send Message

お問合せ

株式会社セブン・グローバルレミット
セールスグループ 提携推進チーム

メールでのお問合せ: ppt-7gr@sevenbank.co.jp

WEBでのお問合せ: https://sendy-app.com/ja/lp/

お客さまの声 から生まれた、画期的な**送金アプリ**!

長年培ってきた**セブン銀行海外送金サービス**での
ノウハウを新たな形にしました。

いつでも **かんたん** **安全な** 送金を実現!

**かんたん・便利な海外送金
Sendy 誕生!**

セブン銀行
セブン・グローバル・レミット
セブン銀行100%子会社

ボタン1つでレートチェック!
かんたん・便利な海外送金アプリ

Sendy とは、お近くのセブン銀行 ATM で入金した資金を
スマートフォンからいつでもかんたんに送金できる海外送金アプリです。
急な送金が必要になった場合も、スピーディーに送金できます。

※システムのメンテナンスや一時的な障害等により、送金できない時間が発生する場合がございます。

銀行口座不要!
ATMでかんたん入金

全国に27,000台以上ある
セブン銀行ATM

スマホアプリで送金

多言語対応したアプリ

現地の銀行口座へ入金

受取人さまの
銀行口座へ入金

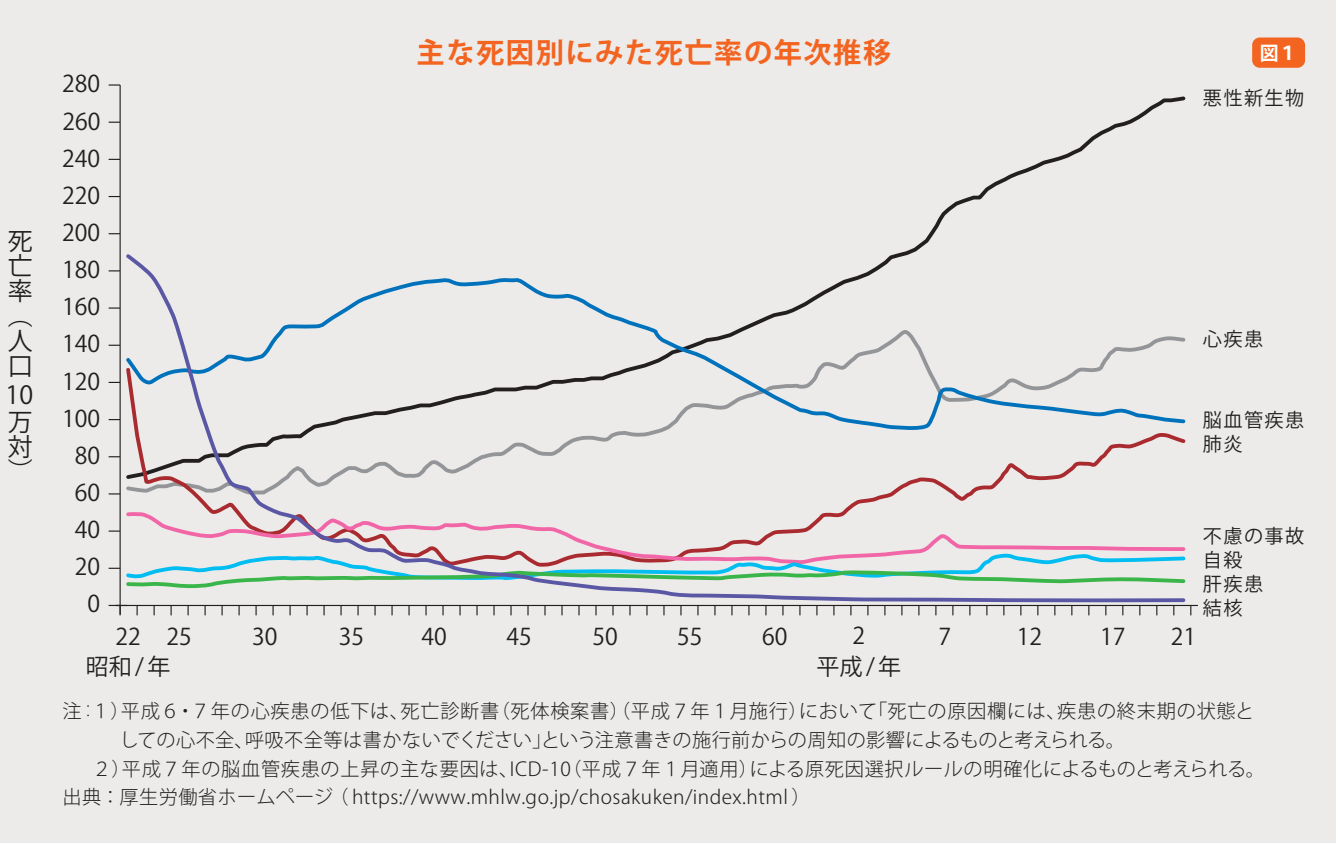
大腸がん検診のすすめ



大腸がんの疫学

日本人の死因別死亡率の推移を見ると、昭和の前半は結核が一位でしたが、昭和20年代後半からは脳血管疾患となりました。しかし、降圧薬の進歩などもあり、脳血管疾患は減少傾向となり、昭和50年代中頃から悪性新生物が1位となっています。しかし、悪性新生物の死亡率は常が増え続け、現在では2・3位である心疾患、脳血管疾患の2倍近くとなっています。図1(1)。この中でも大腸癌は、2019年の部位別がん罹患率では男女共に2位ですが、総数では最も多く1位となっています。また、2021年の部位別がん死亡数順位は男性2位、女性1位で、男女計では51,788人で肺がんについて2位になっています。罹患数、死亡数順位で、男女、総数、すべて2位以内にいるのは大腸癌だけです。図2(2)。

参考文献
(1)厚生労働省：
平成21年人口動態統計月報年計(概数)の概況
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai09/kekka3.html>
(2)最新がん統計：
国立がん研究センター がん統計
https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html



2019年部位別がん罹患数順位						2021年部位別がん死亡数順位					
	1位	2位	3位	4位	5位		1位	2位	3位	4位	5位
総数	大腸	肺	胃	乳房	前立腺	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸6位	男女計	肺	大腸	胃	膵臓
男性	前立腺	大腸	胃	肺	肝臓	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸5位	男性	肺	大腸	胃	膵臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸2位、直腸7位	女性	大腸	肺	膵臓	乳房

出典：国立がん研究センターがん情報サービス



東京慈恵会医科大学 外科学講座
統括責任者
え とう けん
衛藤 謙氏
経歴
1992年：東京慈恵会医科大学医学部卒業
1994年：東京慈恵会医科大学附属第三病院外科入局
1998年：癌研究会附属病院国内留学
2001年：University of California, San Francisco留学
2021年：東京慈恵会医科大学 外科学講座 教授
2023年：東京慈恵会医科大学 外科学講座 統括責任者
現在に至る



©2023 Intuitive Surgical

図4

大腸がんの治療

大腸がんはステージ0あるいはステージⅠの早期のものについては、リンパ節転移の可能性がほとんどないため、内視鏡的切除が適応となります。しかし、それ以上進行したステージⅠ、Ⅱ、Ⅲではリンパ節郭清を必要とするため、手術の適応となります。手術の方法は、開腹

手術、腹腔鏡手術、ロボット支援下手術に大きく分類されます。創の小さな腹腔鏡手術あるいはロボット手術では疼痛が少なく低侵襲なため、早期離床も可能になり、患者さんへの負担は小さくなります。さらに、ロボットは多関節を有し、手ぶれ防止機構などもあるため、精緻な動作が可能になるという利点があります。図4。ステージⅣにおいては、原発巣、転移巣ともに切除

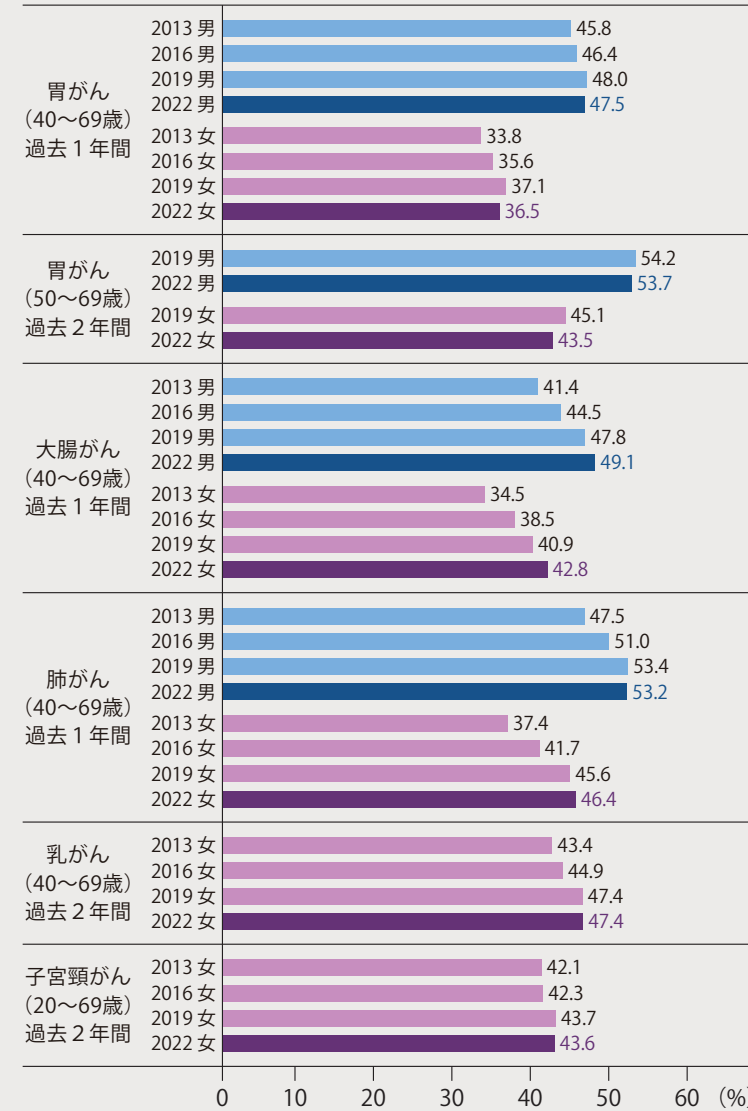
可能であれば、切除を行います。薬物療法を優先します。薬物療法では抗がん剤、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬が標準治療として用いられます。

テックノロジーの進歩とともに、手術療法は開腹手術から、腹腔鏡手術、ロボット支援下手術へと変わってきました。患者さんの負担を減らす低侵襲なものへ進歩していますが、がんの治療成績の改善までには至っておりません。同様に、薬物療法も大きな進歩を遂げていますが、5年生存率を劇的に改善することはできていません。やはり、大腸がんでの死亡率を下げるためには、いかに早期発見するかということが重要であることがわかります。読者のみなさまには、ご自身だけに限らず、ご家族、ご友人にも、大腸がん検診を定期的に受けることを是非お勧めください。

男女別がん検診受診率の推移

図3

国民生活基礎調査より



出典：国立がん研究センターがん情報サービス ※2016年は熊本県を含まない

大腸がんとは

大腸がんは正常の大腸粘膜に異常をきたして発生しますが、腺腫という良性の腫瘍を経てがんが発生するものや、腺腫を経ないで正常組織から直接発生するもの、鋸歯状病変から発生するもの、炎症性腸疾患からの癌化など、さまざまな発生経路が報告されています。大腸がんは、ある程度深くまで浸潤すると、リンパ行性転移や血行性転移などを起こすようになります。いわゆるステージが進んでいきます。ステージ

によって5年生存率が異なり、大腸がんではステージ0やⅠでは5年生存率は90%を超えますが、ステージⅣでは20%以下になります(3)。つまり同じ病気であっても、ステージによって治る可能性がこれだけ異なるのです。現在日本人が生涯でがんにかかるリスクは男性65.5%、女性50.2%と報告されています(4)。つまり、がんにならない可能性のほうが少ないという時代になっているのです。ステージが低いほど、5年生存率が高いということは、すべてのがんで言えます。つまりがんの死亡数を減らす

症状

病変が小さいうちは症状がないため、自覚症状から発見することは困難です。ある程度病変が大きくなると、さまざまな症状がでますが、大腸がんの発生部位によって症状が異なってきます。消化された食物は、大腸通過中に徐々に水分が吸収されていくため、右側大腸内ではほぼ液状に近い状態です。この

ためには、早期に発見して適切な治療を開始することが最も重要なのです。

大腸がん検診

がん検診の有効性において、科学的根拠が一番高いと評価されているのは、大腸がん検診の便潜血検査です。また、がん検診は癌死亡のリスクを減少させますが、不利益を生じる場合があります。例えば、放射線被曝や検査による偶発症などです。しかし、便潜血検査では不利益は生じません。感度が低い(偽陰性が多い)という問題も二日法を取り入れて感度の改善をしています(5)。しかし、大腸がん検診の受診率は徐々に増えていますが、いまだに50%に満たないのが現状なのです(6)。



東京慈恵会医科大学

〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8

TEL: 03-3433-1111 (大代表)

<http://www.jikei.ac.jp/>

参考文献

- (3) がんの統計 2021: 国立がん研究センター がん情報サービス 一般の方へ
https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/statistics/2021_jp.html
- (4) cancer_statistics_2021_fig_j.pdf
https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/statistics/pdf/cancer_statistics_2021_fig_j.pdf
- (5) 大腸がん検診マニュアル-2021年度改訂版-
https://www.jsjcs.or.jp/files/uploads/d_manualbook2021.pdf
- (6) がん検診受診率(国民生活基礎調査による推計値): 国立がん研究センター がん統計
https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/screening/screening.html

2023年 年末調整 ～押さえておきたいポイント～

1 年末調整とは

年末調整とは、その年の1年間に給与や賞与から天引きされた所得税の過不足を調整する手続きのことです。

会社は、従業員に支払う給与から所得税を計算し、国に納税する源泉徴収を毎月行っていますが、その時点ではあくまでも概算での計算となっています。その年の最終給与が支払われ1年間の収入が確定した後に改めて正しい所得税額を算出し、過不足なく納税するために行うのが年末調整です。

毎月の給与や賞与で控除していた所得税の合計額と比較して、多く控除していれば還付、少なければ徴収されることになります。

2 年末調整の対象者は？

原則として、勤務先に『扶養控除等申告書』を提出している人ですが、給与の収入金額が2,000万円を超える人など、一定の方は年末調整の対象とはなりません。

年末調整の対象となる人

- ① 1年を通じて勤務している人
- ② 年の途中で就職し、年末まで勤務している人
- ③ 年の途中で退職した人のうち、次の人
 - ① 死亡により退職した人
 - ② 著しい心身の障害のため退職した人で、その退職の時期からみて、本年中に再就職ができないと見込まれる人
 - ③ 12月中に支給期の到来する給与の支払を受けた後に退職した人
 - ④ いわゆるパートタイマーとして働いている人などが退職した場合で、本年中に支払を受ける給与の総額が103万円以下である人(退職後本年中に他の勤務先等から給与の支払を受けると見込まれる場合を除きます。)
- ④ 年の途中で、海外の支店へ転勤したことなどの理由により、非居住者となった人(非居住者とは、国内に住所も1年以上の居所も無い人をいいます。)

年末調整の対象者とならない人

- ① 左欄に掲げる人のうち、本年中の主たる給与の収入金額が2,000万円を超える人
- ② 左欄に掲げる人のうち、災害により被害を受けて、「災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律」の規定により、本年分の給与に対する源泉所得税および復興特別所得税の徴収猶予または還付を受けた人
- ③ 2か所以上から給与の支払を受けている人で、他の給与の支払者に扶養控除等(異動)申告書を提出している人や、年末調整を行うときまでに扶養控除等(異動)申告書を提出していない人(月額表または日額表の乙欄適用者)
- ④ 年の途中で退職した人で、左欄の3に該当しない人
- ⑤ 非居住者
- ⑥ 継続して同一の雇用主に雇用されないいわゆる日雇労働者など(日額表の丙欄適用者)

→ → → 確定申告

3 令和5年の年末調整変更点

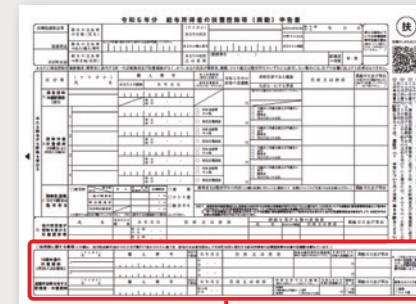
本年の変更点は大きく分けて3点あります。

1 非居住扶養親族の適用要件の変更

30歳以上70歳未満の非居住扶養親族(国内に住所を持たない扶養親族)についての扶養控除の要件が厳しくなり、以下の条件のいずれにも当てはまらない人は除外されます。

- 留学により国内に住所及び居住を有しなくなった者
 - 障害者
 - 扶養控除の適用を受けようとする居住者から、その年において、生活費または教育費に充てるために38万円以上の送金を受けている者
- この内、「留学により国内に住所及び居住を有しなくなった者」については留学ビザなどの書類、「38万円以上の送金を受けている者」に該当する場合は、38万円以上の送金関係書類を、証明書類として添付する必要があります。

2 扶養控除申告書に「退職手当等を有する配偶者・扶養親族」「寡婦又はひとり親」欄が追加

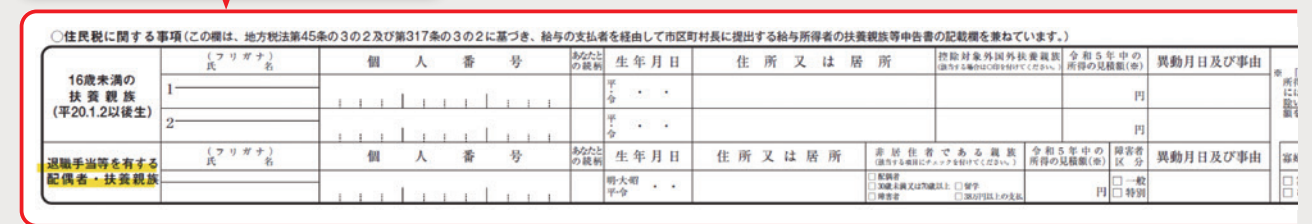


退職所得等を記載する欄が追加に!

- 所得税では受けられなかった配偶者控除や配偶者特別控除等を住民税では適用できるケースがある

退職所得は所得税と住民税とで取り扱いが異なる

- 所得税: 合計所得金額に退職所得が含まれる
- 住民税: 合計所得金額に退職所得が含まれない



3 住宅ローン控除区分の追加・変更

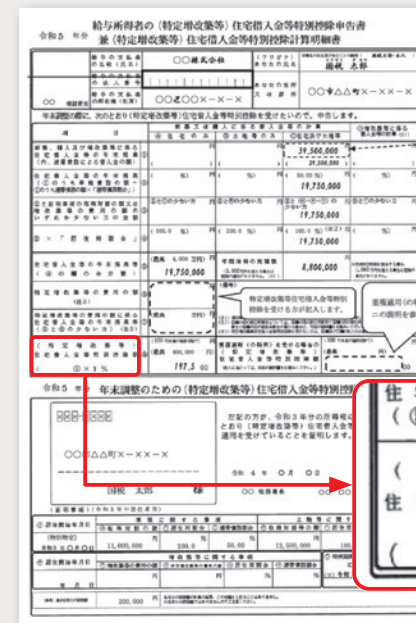
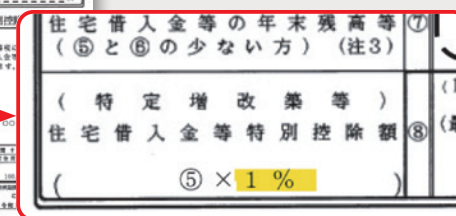
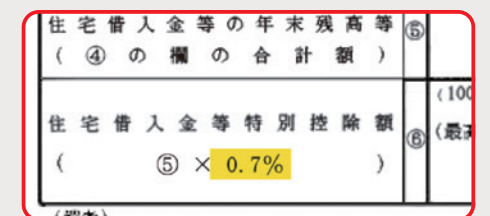
住宅ローン控除は、令和3年度・令和4年度の税制改正において、中心的な改正内容となりました。住宅ローン控除を受けるには、初年度に確定申告が必要で、年末調整で手続きするのは2年目以降になるため、本年の年末調整より反映されたものを確認する事になります。

2022年の住宅ローン控除の税制改正の影響

- 特に注意したい点は「控除率1% → 0.7%の引き下げ」

退職所得は所得税と住民税とで取り扱いが異なる

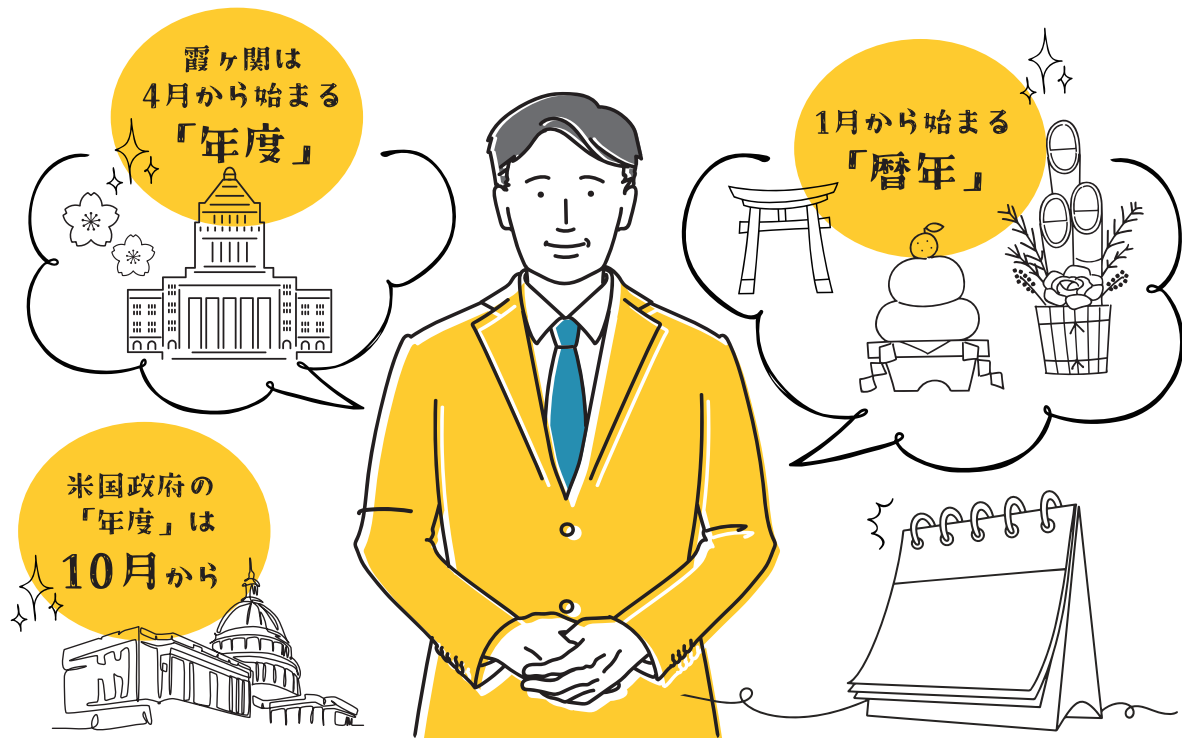
- 控除率0.7%は2022年度中に住宅を購入した従業員が対象となります。それ以前に入居された方の控除率は1%のままのため、今回の年末調整から控除率が2パターン混在することになります。「住宅借入金等特別控除申告書」を確認する際にはご注意ください。


株式会社ブレイン・サプライ
代表取締役
社会保険労務士法人ブレイン・サプライ
代表社員
株式会社BSジャパンブランド
代表取締役
おか ひろ み
岡 弘 己 氏

大阪生まれ 関西学院大学商学部卒 旧住友海上火災保険株式会社(現在の三井住友海上火災保険株式会社)入社後、福岡・大阪・東京本社営業所にて企業営業担当。本社法人営業推進部にて、中堅中小企業の人事労務についての経営支援を担当し、企業RMに主眼を置いた独自の人事労務コンサルティング手法を展開。名古屋にある税理士法人を母体としたコンサルティング会社の代表取締役社長に就任。株式会社ブレイン・サプライの代表取締役役に就任。社会保険労務士法人ブレイン・サプライ設立代表社員に就任 商社部門として株式会社BSジャパンブランド設立 <https://brain-supply.co.jp/>

霞が関の『一年』



早いもので、今年もあつという間に年末になりました。皆様にとって、今年はどういう一年でしたでしょうか。

このように、我が国では「一年」というと、通常は1月に始まり12月に終わる、という感覚ではないかと思えます。一方、我が国の学校は、4月に始まり3月に終わる、というパターンですね。また、企業では、株主総会の時期でもある6月が一つの節目になっているところも多いです。1月・12月のサイクルは「暦年」、4月・3月のサイクルは「年度」と言われています。

霞が関の一年のサイクルは、基本的に「年度」を中心に動いています。ただ、4月1日から業務をスタートさせるには、それより前に準備を整えておく必要があります。ちなみに、我が国政府の基本的なサイクルは4月・3月の年度ですが、海外の政府では1月・12月のところもあれば、米政府は10月・9月というサイクルで「年度」が回っています。毎年9月下旬に米国で「予算が足りなくなつて政府の活動が止まるかも」と騒ぎになっているのは、年度末で予算が足りなくなっている状況だからです。

ついで検討し、それを骨太の方針に盛り込むべく調整等を行います。また、「骨太の方針」がとりまとまると、大きな作業が一段落した、ということになり、多くの省庁で事務次官以下の人事大異動が行われ、異動後の新体制で、7月から8月にかけて、来年度の概算要求の具体化を行うこととなります。

以上、逆算的にお話してきましたが、時系列的に整理すると、以下のような感じです。

1月 通常国会 → 政府予算案提出、国会審議 → 3月 政府予算成立 → 4月 新年度スタート、来年度の政策や予算要求の検討 → 6月 骨太の方針 → 6月・7月 各省庁の人事大異動 → 8月 来年度概算要求提出 → 予算折衝、調整 → 12月 政府予算案決定

これに「経済対策・補正予算」や「法律改正」、「国会対応」等のサイクルも絡んでくるのですが、その辺りはまた別の機会にお話させて頂ければと思います。

それでは、具体的に、霞が関の省庁の「二年」を見ていきましょう。大きな流れは、以下のような感じになります。

個人や企業と同じように、政府にとつても、政策や仕事を進めていくためには、先立つもの、すなわち予算が必要になります。例えば、令和6年度の政府の予算は、令和6年4月1日から必要になるので、それより前に準備しておかなければなりません。また、政府の予算は国会で議決されることが必要なので、そのための期間も考慮する必要があります。令和6年度予算であれば、令和6年1月から開催される通常国会に予算案を提出し、年度が始まる前の3月までの成立を目指す、ということになります。

令和6年1月に政府予算案を国会に提出するためには、その前に政府の予算案を固めておかねばならず、今年の12月下旬には政府としての令和6年度予算案を決定することとなります。12月に政府の予算案を決定するた



協合理事(前内閣官房 内閣審議官) しまや まみ 氏

1987年 通商産業省入省、地域活性化・資源・エネルギー、中小企業、通商政策、マクロ経済政策、経済分析、クールジャパン、繊維・ファッション産業、サービス政策、ヘルスケア産業、IT・エレクトロニクス産業、大蔵省主計局、内閣府経済財政諮問会議事務局、大臣秘書官等幅広い政策分野を担当、内閣官房まちひとと社会創生本部事務局次長、経済産業省特許庁総務部長、内閣官房内閣審議官(文化経済戦略特別チーム)を歴任



世界経済の激動、不確実性の時代 リスク管理の成否が企業存亡の鍵

株式会社トショーは、与信管理・リスク管理から、未来を創造する経営戦略まで幅広く活用できる情報をご提供します。

【無料ダウンロード！与信管理のための】『危ない会社の“兆候”チェックリスト』



公式ホームページにアクセス頂くと、『与信管理のための危ない会社の“兆候”チェックリスト』を無料でダウンロードできます！また、リスクマネジメントや経営戦略立案に役立つトピックスなどを随時発信しています。

公式HP



【スキマ時間で！無料で学べる！動画】『取引先の決算書 定量分析の知識』

YouTube



公式 YouTube チャンネルにて、シリーズ動画『取引先の決算書 定量分析の知識』を配信中です。決算書分析のイロハについて、中小企業診断士と与信管理士の資格を持つ講師が詳しく解説しています。



【日本の未来を探る！無料メルマガ配信中！】政策リサーチとは？



弊社サービスの一つ「政策リサーチ」は、国内唯一の政府・省庁関係情報の検索・閲覧ツールです。政策を先取りした経営戦略立案を可能とします。QRコードのページよりお問合せ頂けましたら、無料で政策情報のメルマガを配信いたします。

政策リサーチ



与信管理サービス



政策リサーチ



【企業信用情報サービス・政策リサーチ】無料トライアル実施中！

企業信用情報サービスや政策リサーチの詳細、無料トライアルの申込みは左のQRコードから！



<https://www.tosho-links.com/>

お問い合わせ

✉ support@tosho-co-ltd.com

東京本社
東京都中央区銀座5丁目9番8号 クロス銀座ビル7階
TEL 03-5537-7817 FAX 03-5537-5787

大阪本社
大阪府大阪市西区新町1丁目2番13号 新町ビル2階
TEL 06-6532-1871 FAX 06-6537-2415